

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所レインボーパーク（児発）		
○保護者評価実施期間	R7年2月3日		R7年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	R7年2月3日		R7年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R7年3月14日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	登園を楽しみにしてくれていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みの後のお楽しみとして、好きな遊びを選択して楽しめるようにしている。</li> <li>・個々の発達に応じて、計画的に遊びを提供する日も組み込んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達に沿った偏りのない活動を計画する。</li> <li>・満足するまで遊び込めるよう十分な時間を設定する。</li> </ul>
2	個別の取り組みができること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の生活で緊張している身体を、リラックスした雰囲気の中でほぐしている。</li> <li>・それぞれの個性に合わせ、落ち着いて取り組めるよう時間や部屋を分離して行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの個性を全職員が共通理解し、内容を報告し合いながら計画し、質の向上に努めていく。</li> </ul>
3	系列園である幼稚園、保育園との併行通園ができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各園との情報交換を常に行い、利用児が安定して通園できるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援の方法など、共通理解することで戸惑う事なく生活する事が出来るようにしていく。</li> </ul>

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族とのコミュニケーション不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス送迎が始まり、ご家族と顔を合わせる職員が限られている。</li> <li>・園だよりの写真が小さい時もあり、様子が伝わりにくかった月があった。</li> <li>・IGTツールの活用も視野に入れていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の面談を取り入れたり、気軽に相談しやすい環境づくりを行っていく。</li> <li>・園だよりの紙面の工夫を行ったり、ICTの活用を行い日々の連絡等を保護者が伝えやすい環境を一層整えていく。</li> </ul>
2	事故対応、災害対応等の緊急時の対応マニュアルは整っており、毎月様々な設定で災害対応訓練を行っているが、保護者への周知不足があった。	途中から利用される方へ情報の伝達不足があった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めの保護者会で周知するようにしているが、途中から利用される方へは個別に説明させていただく。また、毎月のお便りにて災害対応訓練の様子を写真や文章で発信する。</li> </ul>